広報 おおくま

2019.3
No.560



―特集―

さらば、じじい部隊

今月の紙面　まちの話題 10　お知らせ 12　町民掲示板 22　おおくまふれあい通信 28

【特集】

さらば、じじい部隊

大熊町役場現地連絡事務所 閉所へ



全町避難の大熊町を見守り続けた町役場現地連絡事務所駐在員（通称・じじい部隊）がその役目を終え、3月いっぱいで退職します。

東京電力福島第一原発事故によって拡散した放射性物質に帰還を阻まれた町内への駐在を始めた2013年。その後、6年にわたって復興の最前線に立ち続けました。

春には大川原で町役場新庁舎が稼働することになっており、帰還への光が射したことを見届けての引退です。感謝を込め、6年の足跡をたどります。



後方の文字「おかえり」は、ブルーシートで6人が制作したメッセージ。昨年3月11日、準備宿泊の開始が決まったことを受け、町民を出迎えようと、幹線道路の県道沿いにある斜面に埋め込んで作りました。以前は「かえろう」でした。








決めていた引き際

役場が戻るまで

昨年９月、町役場新庁舎建設現場の南に位置する公園で、雨に打たれながら草刈りを行う６人の姿がありました。さびた遊具と伸びきった芝生が、真新しい建物と対照をなす光景の中、黙々と機械を動かしました。「すぐ隣にこんな景色が見えては、せっかくの新庁舎も台無しだべ」。半日を費やし、公園は整然さを取り戻しました。

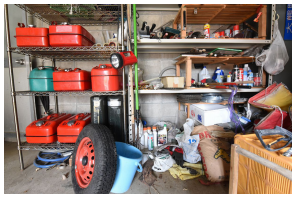
新庁舎は今月完成し、５月には町役場の職員約１００人がここに移って業務を始めます。じじい部隊は大熊町復興事業課に所属する臨時職員で、町現地連絡事務所の駐在員です。「役場の本体が戻るまでは、俺たちが最前線で町を見守る」と始まった自分たちの役割が終わりを迎えたのだと、６人の思いは一致しました。

町の元総務課長で、じじい部隊のリーダー的存在だった鈴木久友さんは「スタートした時から決めていたこと」と安堵の表情を見せました。２０１８年度は坂下ダム管理など主な業務を引き継ぎの職員に１年がかりで指導し、引退の準備も進めてきました。

大熊町役場現地連絡事務所







避難している町民宅や町内に立ち入る町民に不測の事態があった際の対応を主な目的に 2013年４月１日、大川原字手の倉にある坂下ダム施設管理事務所内に開所しました。

２階の事務室を拠点として活用、バスなどで一時立ち入りする町民の補助や、パトロールを兼ねた町内の危険箇所の巡回などに当たりました。

また、用水路やダムの管理、立ち入り町民の支援、取材で立ち入る報道機関の対応など多岐にわたる業務を担い、ここ数年はダム湖周辺の桜やアジサイを見物に訪れる方にも対応しました。

勤務体制は土日を含め毎日２、３人がローテーションで出勤していました。今年３月31日で閉所し、４月からは従来の坂下ダム施設管理事務所としての運用を続けます。

主な一日


玄関で身支度

AM8:50 出発


AM7:30 集合

じっくりミーティング

用水路を点検


AM9:00 巡回


お昼はだいたい大熊食堂で

正午 休憩

夏は草刈り

冬は除雪


PM1:00 作業再開


夕方　帰り支度

引き継ぎ確認も

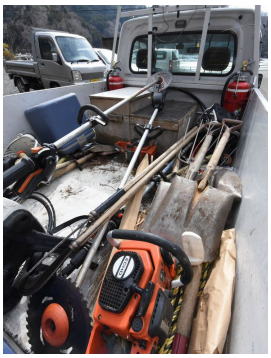
慰留断り最前線へ

年寄りの我々が

２０１３年３月、鈴木さんと、復興事業課長の横山常光さん、出納室長の岡田範常さん（いずれも当時）が一度に定年退職を迎えました。混乱を極めた震災後の行政運営を必死で担った３人に対し、周囲からは再任用職員などの形で町政の中枢に残るよう望む声も上がりました。しかし「いつまでも年寄りが残っては若い芽が育たない」（横山さん）と断りました。

前年の暮れ、町内は放射線量によって３区域に再編され、このうち居住制限区域の大川原地区と避難指示解除準備区域の中屋敷地区は日中の立ち入りが自由になりました。「自宅が泥棒に入られている」「車が脱輪した」「家の前で動物が死んでいる」―。当時、立ち入った町民から困りごとが寄せられた際の対応が町の課題でした。鈴木さんは「現役の職員が時間をかけて、被ばくリスクを冒して行くのなら、老い先短い我々が町内に駐在する」と渡辺利綱町長に提案し、現地連絡事務所が設置されることになりました。坂下ダムの管理を長年務めた杉内憲成さんを加え、４人の駐在員で４月１日、現地連絡事務所が開所しました。

初めは平日のみ勤務の予定でしたが、週末に立ち入る町民が多いため、土日も駐在する必要性に気付き、増員を急ぎました。つてを頼り、元消防署員の中島孝一さん、元測量士の加井孝之さんが加わり、７月までに現在の６人体制を整えました。以降、毎日２～３人で出勤するのを基本としながら、月２回ほどは全員で出勤し、人手が必要な作業を集中的に行ってきました。



６人が業務で使っている軽トラックの荷台には草刈機やスコップ、チェーンソーなどの機材が積まれています。

事務所の車庫で故障した機械を修理する６人。仕組みや使う工具などの相談をしながら、10分ほどで直してしまいました。



地道な日常業務

かっこよくなどない

「じじい部隊なんて言われているけど、別にかっこいいことなんて一つもないよ」と杉内さんは言います。一度はリタイアを決意した6人の平均年齢は65・6歳。体力の衰えを感じることも多くなったと漏らすメンバーもいます。水路の中にある重い障害物を取り除き、すぐに伸びる雑草や雑木を刈り取る屋外作業は、夏場は特に体力を奪います。事務所に戻ると汗のにじんだ作業着で足を投げ出し、いすにもたれかかることもありました。肉体労働が基本のため、冬の山中でも汗をかきます。

中島さんは「気心の知れた同世代の人に囲まれ、言いたいことを言い合ってやってきたから、体も動いたのだと思う」と振り返りました。使命感も、6人の原動力でした。加井さんは「町民は自宅でやっておきたいことがあるのに、自由にできない。自分たちの仕事が少しでも、そんな人たちの手助けになればと、ここまで仕事をしてきた」と話しました。

大熊町ふるさと応援隊　渡部千恵子さん



町内視察の案内を二つ返事で引き受けてくださり、現状や整備が進む施設について説明してくださいました。

何でもこなせるスーパーマンのような６人でした。また何かしたくなったとき、一緒にできることがあればいいなと思います。お疲れ様でした。

大熊町見回り隊　佐藤右吉さん



できればもっと続けてほしかった。寂しく思います。

我々の町内巡回の仕方にアドバイスをくださり、「何かあったら声をかけて」と言ってくれました。じじい部隊がいることで、我々も何かと安心して活動できました。

じじい部隊と大熊町の８年

2011年
3月11日　東日本大震災・東京電力福島第一原発事故
3月12日　田村市へ避難
4月3日　田村市から会津へ二次避難
4月5日　会津若松市に町役場会津若松出張所を開設
4月22日　町内全域が警戒区域に設定される
12月　鈴木さんが町内への駐在を町に提案
12年
12月5日　大川原字南平で先行除染開始
12月10日　町内が3区域に再編（避難指示解除準備、居住制限、帰還困難）
13年
3月31日　鈴木さん、横山さん、岡田さん町を退職
4月1日　町役場現地連絡事務所、4人体制で開所
4月20日　中島さんが加わり5人体制に
6月24日　避難指示解除準備、居住制限区域で本格除染
7月1日　加井さんが加わり6人体制に
14年
9月15日　国道6号が3年半ぶりに全面通行可能に
15年
3月13日　中間貯蔵施設への搬入開始
16年
4月1日　町役場大川原連絡事務所が開所
8月11日　第1回特例宿泊
17年
6月17日　常磐自動車道大熊インターチェンジ着工
9月30日　大川原復興拠点の整備着工
11月10日　特定復興再生拠点区域復興再生計画の国認定
18年
4月24日　準備宿泊開始
大川原に「安心安全ステーション」開所
19年
3月31日　町役場現地連絡事務所、閉所へ
5月24日　大川原で町役場新庁舎の起工式
5月　町役場新庁舎で本庁舎業務開始へ

ありがとう

杉内憲成さん 67

元大熊町土地改良区職員。町の委託で坂下ダムの管理に20年以上携わった。原発事故後、原子炉の冷却を続ける東京電力福島第一原発にダムの水を送り続けた。

人生最後となる仕事を、
こういう仲間とできたことに
感謝したい。
自分としては十分。
寄せ集めの6人だったが、
いい関係を築けた。



横山常光さん 66

高校卒業後、臨時職員を経て昭和48年、大熊町に入庁。建設課長のときに震災・原発事故が発生し、翌年に新設された復興事業課の初代課長となる。

町全域の除染・復興への道筋が
付いておらず心残りに思う。
仕事の延長線の感覚で、
バタバタと走ってきたが、
やるべきことはたくさんあり、
終わりはないと感じている。

中島孝一さん 66

双葉地方広域消防本部の元消防士。「町内での火災に備えたい」と小中学校の同級生だった鈴木さんから協力を求められ、じじい部隊に加わる。

幸いなことに、
町内で火災がなかったことに
ホッとしている。
町民の目の届かないところを国や町に伝えることもあって、少しは役に立てたのかなと思う。

私たちから

鈴木久友さん 66

震災当時、町の総務課長を務めていた。退職を前に、役場機能の戻らない町内に現地連絡事務所の開設を町に申し出て、退職課長や知人の３人とともに同事務所勤務の臨時職員となる。

町役場新庁舎も完成し、
ようやくお役御免だ。
「おかえり」のメッセージは
外していく。
今後は職員が町民に、
「おかえり」と声を掛けてほしい。

岡田範常さん 66

震災当時は町の産業課長を務めていた。主に企画調整部門に長く在籍したほか、税務などにも携わり、退職時は出納室長を務めていた。

こんなに続けることになるとは
思わなかったが、あっという間の
6年だった。
ようやく肩の荷が下りた気分。
今まで放っておいた妻と、
旅行にでも行きたい。



加井孝之さん 63

元測量士の経験から町内の地籍図に詳しく、杉内さんの誘いでじじい部隊に加わる。メンバーの協力でいわき市内に住居を見つけ、平成25年７月から勤務した。

先輩5人にかわいがってもらって
ここまでやってこられた。
昔の同級生たちから、いろいろ
励ましの言葉をいただいた。
町の変化をつぶさに見られて、
また住みたいと思えた。

まちの話題
TOWN TOPICS



ふるさと大熊町のこと
町民の皆さんのこと
いろんな出来事を
取材しました。

町内でバイオマス事業
検討委の報告受け取り組み



QR コード
詳細は HP

渡辺町長に報告書を渡す秋元委員長（左）

町内の農地保全と循環型社会の実現を目的に、町はバイオマス事業に取り組みます。２月７日、専門家などでつくる検討委員会（委員長・秋元正国双葉地方広域市町村圏組合事務局長）から「この事業を推進すべき」とする報告を受けました。

特定復興再生拠点区域などの農地でエネルギー作物を栽培し、メタン発酵で生じたガスを燃料とした電気や熱を、町内の施設などで活用。残りかすは農地に還元します。

町内での営農再開が見通せない中、エネルギー作物の栽培で豊かな農地を守り、後の世代に引き継ぎます。新規就農者や他業種の参入を促し、産業や雇用の創出にもつなげたいと考えています。

総務大臣に要望書
財源、税特例で町長と議長



要望書を受け取る石田総務大臣

石田真敏総務大臣が１月23日に大熊町内を訪れ、帰還困難区域内のＪＲ大野駅や、完成が近づく町役場新庁舎などを視察しました。渡辺利綱町長は鈴木光一町議会議長と連名で、町復興に関する要望書を手渡しました。要望したのは①復興・創生期間終了後の復興財源等の確保②固定資産税の土地に係る住宅用地の特例の適用、の２項目です。

ありがとうございます



熊町の飲食店経営・太田宏明さんが町に対し、多額の寄付をしてくださいました。町で長年事業をしてきたことへの感謝の気持ちということです。２月１日、町役場いわき出張所を訪れた太田さんに、渡辺利綱町長から感謝状を贈りました。太田さんは「子どもたちのために役立ててください」と話しました。町は奨学資金として活用する方針です。

会津への感謝、芝居で表現
町民らが東京で公演



物語の最終幕「花は咲く」の合唱



町から避難した物語を演じる出演者たち

町民が中心となってつくる語り部グループ・おおくま町物語伝承の会が、1月24日に東京都渋谷区の全労済ホール・スペースゼロで「ふくしま大熊・会津まち物語コンサート絵おと芝居」を開きました。

避難先となった会津地域への感謝の思いをこめて、会津の歴史や魅力を発信しようと同会が企画したもので、昨年12月の会津若松公演に続き2回目の公演となりました。今回は、中学生から80代までの町民と民謡歌手、篠笛（しのぶえ）、津軽三味線の演奏家らの約40人が出演しました。

コンサートは、紙芝居に日本舞踊や民謡などの音楽を組み合わせた絵おと芝居と呼ばれる舞台で、語り部による町の思い出話から始まり、日隠山の天狗、戊辰戦争を戦った新島八重、原子力発電所の建設、中学生の避難生活、大熊中学校再開の5つの物語を会場に集まった約300人の観客に披露しました。

公演後、同会の代表・橘秀人さんは「避難が続く町民の現状と、会津の魅力を伝えることができた。避難者を温かく受け入れてくれた会津への感謝を忘れず、活動を続けたい」と語りました。

会場には展示コーナーが併設され、町の状況と会津の風景をパネルで紹介したほか、出演者らが手作りした会津木綿の手芸品などを販売して、来場者に会津の魅力を発信しました。

「心の鬼」も退治
町立小で豆まき集会



豆をまく子どもたち

熊町・大野小の豆まき集会が2月1日、町立小学校体育館で行われました。両校の児童・大熊幼稚園の園児はお面をつけて入場。年男の5年生と先生がステージ上から大きな声で豆をまくと、みんな夢中になって拾っていました。恒例の「追い出したい鬼」の発表では「いやいや鬼」「わがまま鬼」「他人任せにする鬼」などが挙がりました。節分に関する本の読み聞かせも行いました。

環境放射能は十分低減
除染検証委が町長に報告



報告書を手渡す河津委員長（右）

QRコード
詳細はHP

町除染検証委員会の河津賢澄委員長は2月14日、大川原、中屋敷でのこれまでの除染効果について「生活する上での環境放射能は十分低減化している」と渡辺利綱町長に報告しました。町は町民、町議会、区長会の意見を聞いた上で、両地区の避難指示解除の時期を国と協議します。

報告ではホットスポットのフォローアップ除染や個人被ばくの実体把握などを求めました。

町民の皆さまへ

避難指示解除 住民説明会を開催します

大川原・中屋敷

大熊町の復興に対する、日ごろからのご理解、ご協力に御礼申し上げます。

昨年４月 24 日から町内大川原、中屋敷地区で準備宿泊（ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊）を実施してきました。町、政府はこのたび、両地区の避難指示解除に関する考え方をご説明し、町民の皆さまと意見交換をさせていただく住民説明会を開催します。

ご多用のところ恐縮ですが、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

詳しい案内は同封チラシに

■開催日

①３月９日（土） 午前 10 時～ 11 時 30 分
大熊町役場会津若松出張所

②３月９日（土） 午後２時 30 分～４時
大熊町役場中通り連絡事務所

③３月 10 日（日） 午前 10 時～ 11 時 30 分
大熊町役場いわき出張所

■申し込み

不要。当日、時間までに会場にお越しください

問大熊町役場会津若松出張所　企画調整課
内閣府原子力被災者生活支援チーム
☎ 03-3581-9753

■福島県避難市町村 家賃等支援事業のご案内

福島県では、応急仮設住宅の供与が 2019 年３月末まで一律延長された区域から避難し、

①東京電力ホールディングスからの家賃賠償が 2018 年３月末で終了した世帯
② 2018年４月１日から2019年３月31日までの間に応急仮設住宅等を退去して賃貸住宅等へ移転した世帯

①②のうち、家賃等の支援を必要とする世帯に対し支援を行っています。

詳細は今回同封したチラシ「福島県避難市町村家賃等支援事業について」をご覧ください。

問大熊町役場会津若松出張所　生活支援課

■常磐道大熊インターチェンジ ３月31日午後３時開通

町とＮＥＸＣＯ東日本いわき工事事務所が整備を進めてきた常磐自動車道大熊インターチェンジ（ＩＣ）が３月 31 日（日）午後３時に開通することになりました。

大熊ＩＣの開通によって、以下５点のことが期待されます。

①復興支援
②緊急時の避難路の確保
③除染・中間貯蔵施設事業の加速
④廃炉作業の進展
⑤緊急車両の広域活動迅速性の確保

問大熊町役場いわき出張所　復興事業課
ＮＥＸＣＯ東日本
東北支社　いわき工事事務所　工務課
☎ 0246-34-0077（代表）

大熊町役場

新庁舎だより

問大熊町役場会津若松出張所
総務課　管財係

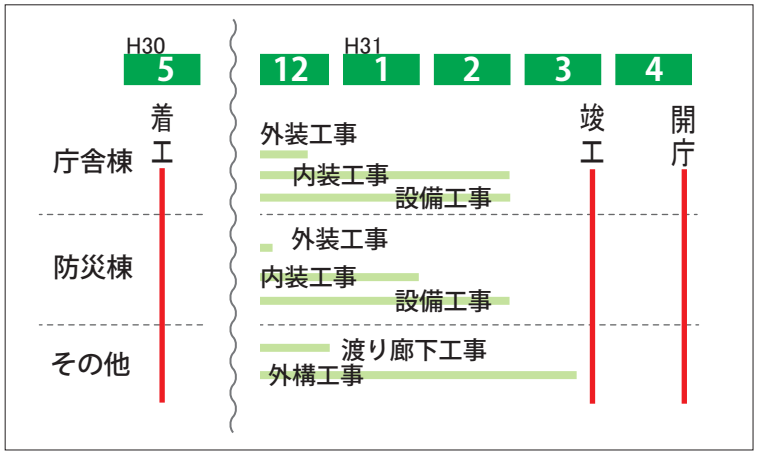


⑩完成目前となりました

庁舎棟、防災棟とも建物本体の工事はほぼ終え、床や壁、カウンターなどの内装の仕上げや建築設備の調整を行っているところです。

今後は正面の防災広場に加え、駐車場や植栽といった外構工事の仕上げに取り掛かっていきます。

昨年５月の着工から約９か月を経て、新庁舎の完成は目前に迫っています。



■保険証を発送します

現在の国民健康保険被保険証の有効期限は、３月 31 日までです。

４月１日から使用する平成 31 年度の保険証は、３月下旬に簡易書留郵便で発送する予定です。

＜ご注意ください＞

- 有効期限の切れた保険証は、４月１日以降に細かく切って破棄してください
- 避難先の住所が不明の方、転出予定の方には発送しません
- マル学保険証の方へは別途通知を送りますのでお待ちくだい
- 社会保険等の健康保険に加入された場合は、資格喪失の届け出が必要です

問大熊町役場会津若松出張所
住民課　国保年金係

■一部負担金免除証明書を発送しました

大熊町の国民健康保険、後期高齢者医療保険に加入されている方へのお知らせです。一部負担金免除措置の期間が、平成 31 年３月１日から１年間（平成 32 年２月 29 日まで）延長されました。新しい一部負担金免除証明書を、２月 21 日に発送しました。

避難先の住所が不明の方、２月中に転出を予定している方には発送しません。

なお、社会保険等に加入されている方は、免除証明書等についてご不明な点がありましたら、ご加入の医療保険の保険者へ直接お問い合わせください。

問大熊町役場会津若松出張所
住民課　国保年金係

時日時　場会場　内内容　対対象者　費参加費用　持持ち物　定募集定員　期申し込み期間・期限

■平成28年度生活サポート補助金 申請期限が迫っています

2016（平成28）年度分生活サポート補助金の申請期限は、３月31日までです。期限が迫っていますので、お早めに申請してください。期限を過ぎてしまうと、申請を受け付けることができなくなります。

制度内容や申請書の記入方法などご不明な点は、コールセンターや相談窓口をご利用ください。

なお今後、未申請の方へ電話でご案内させていただく場合があります。

問大熊町役場会津若松出張所
生活支援課

＜生活サポート補助金
コールセンター＞
時午前９時～午後６時
（土・日・祝日を除く）
☎ 0120-090-104（フリーダイヤル）

＜生活サポート補助金相談窓口＞
場大熊町役場会津若松出張所生活支援課内、いわき出張所窓口
時午前８時 30 分～午後５時
（土・日・祝日を除く）
※ご相談の際には、申請書と通帳・印鑑をご持参ください

■麻しん風しん混合ワクチン（２期）予防接種は小学校入学前に

2012 年４月２日から 13 年４月１日生まれで麻しん風しん混合ワクチン（２期）予防接種をまだ受けていないお子さんはいませんか？ 2019 年３月 31 日を過ぎると、無料で受けられなくなります。小学校に入学する前に、予防接種を済ませたかどうか、もう一度母子手帳で確認しましょう。

なお、接種状況を確認できない方には、町から通知を送付しました。

問大熊町役場いわき出張所
健康介護課　保健衛生係

■各種お問い合わせ先のご案内

片付けごみの回収

・ごみステーション回収
大熊町全域のごみステーションに出された片付けごみを回収しています。

・個別回収
除染実施区域（中屋敷、大川原）および特定復興再生拠点区域内に住居がある方については、粗大ごみ等の個別回収や東京電力による片付けサポート等も実施しています。片付けのためのフレコンバッグが必要な際は、お申し込みください。

■お申し込み先
大熊町片付けごみサポートセンター☎ 0120-50-8832
問 福島地方環境事務所 浜通り南支所（廃棄物担当）
☎ 0240-25-8993

被災家屋の解体申請受付窓口

環境省では、除染実施区域（中屋敷、大川原）および特定復興再生拠点区域内の被災家屋等の解体申請を受け付けています。解体を希望する際は、必要書類等の確認のため、事前に次の窓口までお問い合わせください。

場大熊町役場いわき出張所　駐車場スペース内
時平日午前８時30分～午後５時15分
問高島テクノロジーセンター（環境省業務受注業者）
☎ 0120-700-908

町内の灯油回収

ご家庭に残置されている灯油等の回収を受け付けています。回収を希望される方はお申し込みください。
※回収は環境省、受付は東京電力ホールディングスが行っています

■回収の対象となるもの
すべての石油類および塗料等（ポリタンク、オイル缶等は容器ごと回収します）

■回収できないもの
汚染度の高い灯油容器等、ホームタンク、暖房器具、車両、農機具等の廃油

■お申し込み先
東京電力ホールディングス　福島復興本社大熊町グループ
☎ 080-6842-2349（平日午前９時～午後５時）

被災家屋の損壊調査

り災証明書の発行を希望される方は、家屋を取り壊す前に必ず被災家屋の損壊調査（家屋調査）が必要です。取り壊した後では調査ができなくなります。まだ申し込みされていない方はご連絡ください。

問大熊町役場いわき出張所　税務課

除染と中間貯蔵施設の全般に関するお問い合わせ

環境省では、除染と中間貯蔵施設に関するお問い合わせを受け付ける総合窓口を設置しています。

問除染と中間貯蔵施設に関するお問い合わせ窓口
☎0120-027-582（日祝日を除く午前９時30分～午後６時15分）

彼岸期間中の大型車の通行を休止します

彼岸期間中、中間貯蔵施設への輸送に係る大型車の通行を休止します　期 3月 20 日（水）～23 日（土）

■中間貯蔵施設に係る弁護士無料相談会

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について無料で相談できます。

【会津若松市】
時 3月8日（金）
午後2時～5時
場 大熊町役場会津若松出張所
【郡山市】
時 3月13日（水）
午後2時～5時
場 大熊町役場中通り連絡事務所
【いわき市】
時 3月20日（水）
午後2時～5時
場 大熊町役場いわき出張所

■相談できること
中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんので、ご了承ください
■対象者
大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産（土地、建物）を所有されている方
■相談料
無料
■相談時間
1回につき50分以内
（各会場3組までの事前予約制）
■申し込み方法
事前予約の先着順
■申し込み期限
各会場、開催日の1週間前までにお申し込みください

問 大熊町役場会津若松出張所
企画調整課

■被災者生活再建支援制度 申請期限が延長されました

被災者生活再建支援金（基礎支援金および加算支援金）の申請期限が1年間延長され、**平成32年4月10日まで**となりました。

■支援金の支給額

基礎支援金…住宅の被害程度に応じて支給する支援金

住宅の損壊程度		全壊	大規模半壊	半壊解体
支給額	複数世帯	100万円	50万円	100万円
	単数世帯	75万円	37万5千円	75万円

加算支援金…住宅の再建方法に応じて支給する支援金

住宅の再建方法		建設・購入	補修	賃貸住宅
支給額	複数世帯	200万円	100万円	50万円
	単数世帯	150万円	75万円	37万5千円

※賃貸住宅には、公営住宅、仮設住宅、借上住宅への入居世帯は除かれます

■制度の概要
被災者生活再建支援制度は、自然災害（原子力発電所事故による長期避難は対象外）により居住する住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給し、生活の再建を支援する制度です。
■支給対象世帯
住宅が自然災害により全壊等（※）または大規模半壊した世帯
※半壊または住宅の敷地に被害が生じた場合でも、以下は支給対象
①住宅の倒壊防止
②住むために必要な補修費等が著しく高額な場合
③その他これらに準ずるやむを得ない事由（例：環境省による除染解体）で住宅を解体または解体されるに至った世帯
■申請方法
申請書に必要な書類を添えて大熊町生活支援課へ申請してください。
申請書は、各出張所および連絡事務所にもありますが、ご連絡いただければ送付します。また、制度の詳細はお問い合わせください。
なお、個別の事情により、提出いただいた書類のほかに追加で資料をご用意いただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
問 大熊町役場会津若松出張所
生活支援課

お詫び・町営墓地の完成が遅れます

大川原字西平地内で造成中の町営墓地は、2月末の完成を予定していましたが、工事で発生した掘削土の搬出先が受け入れ困難となり、代替の搬出先確保に時間を要したため、工事に遅れが生じました。
工事完了は7月末、供用開始は9月頃となる予定です。
墓地の利用を希望される皆さまにはご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございません。

問 大熊町役場いわき出張所　環境対策課

震災から8年　3.11 追悼行事

大熊町合同追悼式

時3月11日（月）
午後2時30分～
（受付は午後1時30分～）
場ライフケア好間会堂
（いわき市好間町下好間字一町坪 17）
対3月11日以降に亡くなられた方のご遺族等、どなたでも参列できます
内黙とう、町長式辞、追悼の言葉、献花など
問大熊町役場会津若松出張所
福祉課福祉係

おおくま復興祭

おおくま町会津会は3月11日から13日まで、会津若松市で「3.11 おおくま復興祭」を開催します。
内パネル展示、大熊町を撮影した映像の上映、ジオラマ展示、キャンドル点灯、黙とう、ミニコンサート、つるし雛展、ミニカフェ
場大熊町役場会津若松出張所
時3月11日(月)～13日(水)
正午(12、13日は午前10時)
～午後3時
問090-7078-2327（山本）

Jヴィレッジでも

特設ステージでのアーティストライブや飲食ブースの出店、大道芸やキャンドルナイトなどの催し物を行います。申し込み不要、入場無料ですので、どうぞお越しください。
時3月10日（日）、11日（月）
午前11時（11日は正午）
～午後8時
場Jヴィレッジ
問福島県相双地方振興局
復興支援・地域連携室
☎ 0244-26-1115
WEB「相双地方振興局」で検索

■福島地方法務局 富岡出張所「出張窓口」開設日を変更します

法務局で開設している月2回の「出張窓口」について、3月の開設日を変更します。

時3月7日（木）、14日（木）
午前10時から午後3時まで
場福島地方法務局富岡出張所庁舎
（富岡町小浜 554-7）
内①登記相談に関する事務(予約制)
☎ 0246-35-5670
②登記申請に関する事務（不動産登記事務の受付等。会社等に関する事務は除く）
③証明書等に関する事務の受付(成年後見を除く登記事項証明書・地図の写し等・印鑑証明書)
問福島地方法務局総務課
☎ 024-534-1983

■タブレット動画の配信を終了します

―広報担当復興支援員業務を終了―



タブレット等で配信する町の動画を作成していた大熊町復興支援員業務（広報事業）が今年度末で終了します。これに伴い、毎月2回配信してきた「ニュースおおくま」は3月15日が最終回となります。「復興情報番組」などのその他の動画も今年度中に予定の配信を完了します。
今年度は広報担当の復興支援員計5人が取材に携わりました。町民の皆さんの協力で笑顔にあふれた動画を多く配信することができました。ありがとうございました。

問大熊町役場会津若松出張所　企画調整課

双葉南部臨時庁舎は閉所します

ー双葉警察署からー

道の駅ならはの双葉警察署双葉南部臨時庁舎は今月で閉所し、４月１日からは業務を富岡町の双葉警察署に移設します。

■移設する業務
・運転免許更新関係
・車庫証明
・道路使用許可申請
ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

問双葉警察署
☎ 0240-22-2121
双葉警察署双葉南部臨時庁舎
☎ 0240-25-1500（３月 31 日まで）

標的型メールに注意！
身に覚えのない未払い料金請求メールは詐欺です

住宅用火災警報器を付けましょう

ー消防署からー

全国で住宅火災による死者が多数発生しています。住宅用火災警報器があなたや大切な家族の命を救います。
・住宅用火災警報器って何？
煙や熱を自動で感知し、警報ブザーや音声で火災発生をいち早く知らせる機器です。一般住宅では設置が義務付けられています。
・どこで買えるの？
ホームセンターや電気店で販売しています。
・どこに付ければいいの？
寝室や階段上部に「煙式」を設置しましょう。台所に付ける場合は「熱式」を選んでください。
・点検は必要？
１か月に１回点検しましょう。本体は 10 年を目安に交換しましょう。

火災と救急は119番
問浪江消防署☎ 0240-34-7360
富岡消防署☎ 0240-25-2119

■国家公務員採用試験

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。申し込みはインターネットにより行ってください。なお、申し込み方法や受験資格等の詳細は、人事院ホームページをご覧いただくか、電話でお問い合わせください。

■試験名
・総合職試験（院卒・大卒程度）
・一般職試験（大卒程度）
・一般職試験（高卒者）

問人事院東北事務局　第二課
試験係
☎ 022-221-2022
WEBhttp://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

■国税専門官採用試験

仙台国税局から、国家公務員「国税専門官」（大学卒業程度）採用試験のお知らせです。

■受付期間
３月 29 日（金）～４月 10 日（水）
■申込方法
インターネットで申し込み。国家公務員試験採用情報 NAVI（http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm）
■第１次試験日
６月９日（日）

問仙台国税局人事第二課試験研修係
☎ 022-263-1111
人事院東北事務局
☎ 022-221-2022

■福島広域雇用促進支援協議会から

■職場体験実習“大人のインターンシップ”（求職者向け）
内県内 440 以上の登録事業所の中から興味のある仕事を体験。体験先は職場体験実習登録事業所、期間は１～３日

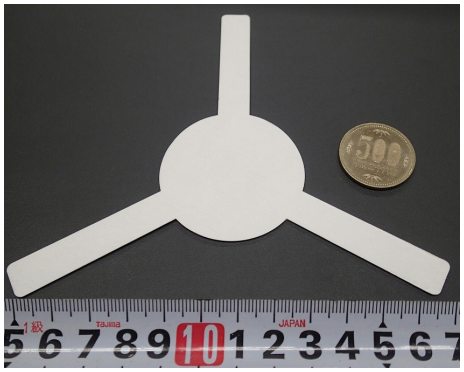
■職場体験説明会
内求職者向けの職場体験実習の説明会（１人15分程度の個別対応）
時３月４日（月）
午後１時30分～３時30分
場ハローワーク磐城（いわき市小名浜大原字六反田 65-3）
時３月５日（火）
午後１時30分～３時 30 分
場ハローワーク平（いわき市平字堂根町 4-11）
費無料
■県内への就職相談（求職者向け）
内就職活動の悩みや不安相談
・電話相談
・窓口相談（予約制）
・メール相談（24 時間受付）
の３種類
☎ 0120-810-650（フリーダイヤル）

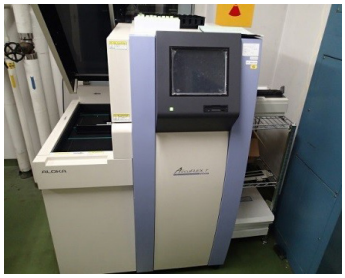
問福島広域雇用促進支援協議会広野窓口（広野町役場産業振興課内）
☎ 0240-23-5586

教えて おおちゃん 放射性物質

大川原と中屋敷地区の避難指示解除が近づいています。屋外の除染は完了しましたが、屋内はどういう状態なのでしょうか。今回は屋内の放射性物質を調べる道具を紹介します。

Part.47　屋内の放射性物質





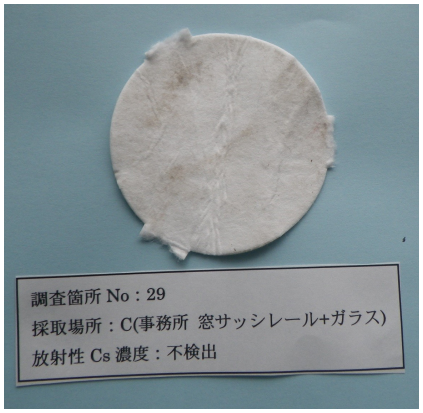
左の写真は、スミヤろ紙と呼ばれる放射性物質検査用ろ紙です。原子力発電所などで放射線管理をするために使われており、物の表面に付着した放射性物質を調べます。使い方は少し原始的で、ろ紙の円の部分で色々な所をこすり、それを特別な測定器（写真左下）にかけて放射性物質の量を測ります。

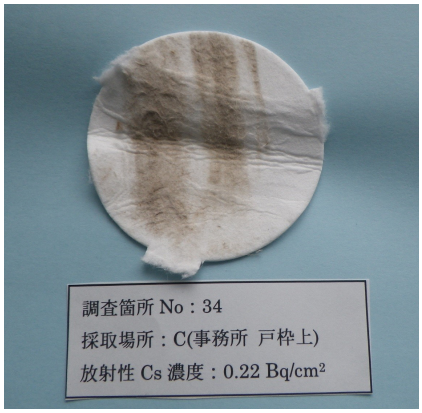
しかし、測定器を使わなくても一見しただけで放射性物質の量がある程度分かります。下の写真は室内の色々な場所をこすった後のスミヤろ紙です。白っぽくてほこりがあまり付着していないものは放射性物質の量が少なく、真っ黒になっているものは放射性物質の量が多いことが分かります。

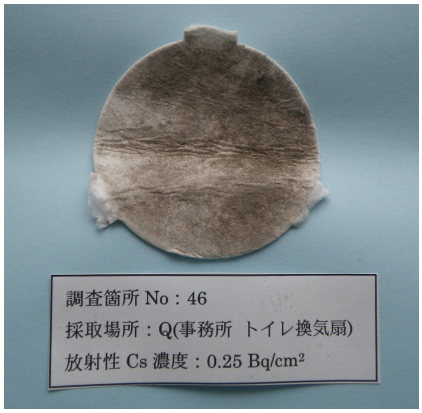
放射性物質はほこりに付着しています。つまり、市販されている化学ぞうきんやウエットテッシュなどで家の中のほこりをふき取ることで、放射性物質も一緒に取り除くことができるのです。皆さんもご自宅でお試しください。

≪放射性物質の量≫

少ない ⟷ 多い







教えておおちゃん ヘルシーライフ

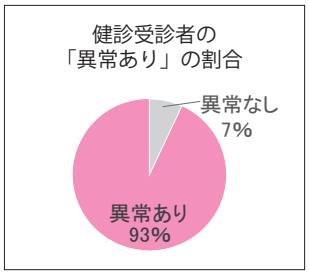
Part.12　今年度の健診結果

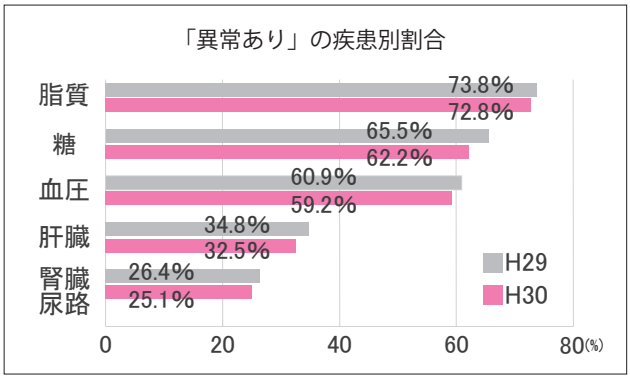
この１年間、保健師と住民課が協働で、大熊町の健康状況をひも解きながら役立つ知識を紹介してきました。皆さんに、より一層健康に関心を持っていただけるように、今年度のまとめとして、平成 30 年度大熊町総合健診の結果を紹介します。

平成 30 年度の健診結果から

健診の結果、「異常あり」と判定された人が、受診者の９割を超えました。

その中では脂質・糖・血圧に異常がある人が多くいましたが、前年度と比べると減少しています。





町民の生活習慣８つの特徴の変化

生活習慣病の悪化の要因は慣れない生活環境による影響が考えられますが、特に町民の生活習慣病を悪化させている８つの特徴について１年を通じて情報を発信してきました。

前年度の健診結果等と比べ半分近くの項目が改善しており、皆さんの健康意識の向上や実際に取り組んだ結果が現れています。

⇗ 改善した項目 ⇗
- 体重に問題がある人が減った
- 毎日の飲酒量が減った
- 喫煙者数が減った
- 朝食を食べる人が増えた

⇘ 悪化した項目 ⇘
- 運動の習慣がない
- 脚力が低下している
- 十分な睡眠をとれていない
- 塩分を摂りすぎている

これからもヘルシーライフを！



生活改善の意思を持ち、人に頼らずに「自分の健康は自分で守る」という人が多いと感じました。

今後も皆さんが自らの健康を適切に、効果的に守っていけるように、「教えておおちゃん！ヘルシーライフ」では有効な情報を発信していきます。来年度もよろしくお願いします。

今月の保健師

会津若松出張所　福祉課　健康介護係
大澤貴志が担当しました



故郷の埼玉県越生町を離れ会津で一人暮らしをしています。バランスのとれた食事や運動を続ける大変さを痛感しています。皆さんの健康を応援しながら一緒に頑張っていきたいと思います。

こちら包括です！

1月の実績…相談28件、対応156件

問大熊町役場いわき出張所　健康介護課　包括支援係　☎0120-26-5671
大熊町役場会津若松出張所　福祉課　健康介護係　☎0120-26-3844

脳力アップ教室（いわき）

認知症予防のため、頭と体を動かしながら脳を活性化させます。

内シナプソロジー、ストレッチ、音楽に合わせた運動
時3月4日（月）、18日（月）
午前10時～正午
場小名浜公民館3階視聴覚室
対60歳以上（3月末までに60歳になる方含む）
定先着20人
持動きやすい服装、外履き、飲み物
申電話で前日までに
問大熊町役場いわき出張所
健康介護課包括支援係（花房・浜本）

いきいき教室（会津）

気軽にお話ししながら楽しく体を動かしましょう！
内健康維持・介護予防の軽い体操
持飲み物、タオル
申不要
問大熊町役場会津若松出張所
福祉課　健康介護係（渡辺）

日　時	会　場
3月12日（火） 午前10時～ 11時30分	復興公営住宅 城北団地集会所
3月12日（火） 午後1時30分～ 午後3時	復興公営住宅 年貢町団地集会所

いきいきとした生活はお口の健康から

口腔（こうくう）ケアは、口の中だけでなく体全体の健康を維持するために必要なケアです。口腔内を清潔に保ち、口腔のいろいろなはたらきが良好に保たれると、介護予防になり、社会の中でいきいきとした生活をおくることができます。

口腔ケアの効果

○ 食事がおいしくなる
○ コミュニケーションがとりやすくなる
○ 誤嚥（ごえん）性肺炎などの感染症の予防になる
○ 脳の活性と認知症を予防する　など



口腔ケアのポイント

①歯みがき
・歯ブラシはヘッドが小さめで毛先が平らな物を選ぶ
・歯ブラシは鉛筆を持つように握る
・歯ブラシは1か月に1回のペースで交換する

②歯間部清掃
・歯みがきをする前に行うと汚れが浮き出やすい
・歯間ブラシはゴムよりナイロンタイプがおすすめ

③口ゆすぎ
・水を口に含み、口を閉じたまま、ほおを上下、左右、前後に動かしてすすぐ
・歯みがき後のうがいの回数は少なめにする

④舌みがき
・なでるように優しくみがき、みがき過ぎには注意する

⑤入歯のお手入れ
・義歯専用ブラシを使用し、一般の歯磨き粉は使わない
・入歯洗浄剤の種類（総入歯用と部分入歯用）があるため、注意して使う

⑥定期的に歯科検診をうけましょう
・半年に一度は口腔チェックと専門的歯科清掃を受けて、良いコンディションを維持する

ほけんだより

母子手帳をもらった県外の妊婦さんへ町から送付するものがありますので、ご連絡ください

問 大熊町役場　いわき出張所 健康介護課 保健衛生係・会津若松出張所 福祉課 健康介護係

子育てひろば

内 自由遊び、身長体重測定、食事や育児の個別相談
時 3月12日（火）、28日（木）
午前９時30分～ 11時30分
場 大熊町役場いわき出張所２階
対 未就学児と保護者（祖父母も可）
持 飲み物、おむつ
申 不要
問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課　保健衛生係

離乳食教室

時 3月28日（木）
午前10時～ 11時
場 大熊町役場いわき出張所
２階和室
対 生後４～８か月児と保護者
持 バスタオル、離乳食用スプーン、ミルク
期 電話で3月22日（金）まで
問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課　保健衛生係

こころの健康相談

県主催の個別相談会です。
時 3月6日（水）午後２時～４時
場 相馬市保健センター
問 県相双保健福祉事務所
☎ 0244-26-1132

ストレスと上手につきあえていますか？



仕事や家庭、健康上の悩みや経済的な問題など、誰もが様々なストレスを抱えています。ほどよいストレスは活動の原動力になる場合もありますが、ストレスを抱えた状態が続くと、心身のバランスが崩れ、こころや体に変調をきたします。

今月の広報紙に「こころの健康かわら版」というパンフレットを同封しました。「疲れているだけ・・」「よくあること・・」などと見過ごさず、この機会に思い当たるストレスサインがないか振りかえってみましょう。

管理栄養士のおススメ減塩レシピ　いわしの梅生姜味噌ごま焼き

いわしは、DHA や EPA といった多価不飽和脂肪酸が豊富で LDL コレステロール低下に役立ちます（塩分 0.8 g、カリウム 220g）

■材料（２人分）
いわし（開き）…140 g
酒　…小さじ２
A
- 梅干し　…1個
- 生姜（すりおろし）…1 g
- 砂糖　…小さじ 1/2
- 味噌　…小さじ 1
- みりん　…小さじ 1/2

白ごま　…適量
青のり　…少々
青しそ　…２枚



■つくり方
①いわしは、酒をふり、しばらく置いておく。
②梅干しは、種をとり、包丁で梅肉を細かく叩く。
③ A を全て混ぜ合わせる
④①をキッチンペーパーで水気を拭き取る。
開いた身の表面に③を均等に塗り広げる。
⑤④の表面に白ごまをたっぷり均等にふる。
⑥皮目を下にして、魚焼きグリルで弱火～中火で焼く。青しそをしいた皿にならべ、青のりをふる。

時日時　場会場　内内容　対対象者　費参加費用　持持ち物　定募集定員　期申し込み期間・期限

おおくま町会津会

時（両日とも午前10時から）
・３月６日（水）
　復興祭打ち合わせ・準備
・３月27日（水）
　交流会
場おおくまサロンゆっくりすっぺ
（町役場会津若松出張所）
☎ 090-7078-2327（山本）

■復興祭・つるし雛（びな）展を開催します

３月11日（月）に町役場会津若松出張所で復興祭を開催します。地震の発生した午後２時46分に庁舎前庭で黙とうをささげるほか、ミニコンサート、大熊町内のジオラマ展示を行います。

（詳細は16ページ）

おおくままち北浜グループ

内年度末総会（食事、入浴）
時３月23日（土）
※送迎バス集合場所と時間
（変更とキャンセルは前日の午後４時まで）
・道の駅南相馬（午前９時）
・サンライフ南相馬
（午前９時10分）
・スーパーシシド鹿島店
（午前９時20分）
・道の駅そうま（午前９時30分）
場晴風荘
（相馬市岩子字中島 539-15）
費2,000 円
期３月13日（水）まで
☎ 080-1814-9819（小林）

おおくま中通り会

内総会＆昼食会
時３月18日（月）午前10時～
場大熊町役場中通り連絡事務所
費無料
対町民の皆さん
期３月10日（日）まで
☎ 090-8423-6515（斎藤重征）
☎ 090-3646-3815（半沢佐田幸）

茨城おおくま友の会

内蕎麦打ち＆総会
時３月31日（日）午前10時～
場たかはら自然塾
（日立市十王町高原 396-1）
費500 円
期３月25日（月）まで
☎ 090-3754-7849（玉沢優子）
☎ 090-4319-3348（寺阪玲子）

	団体名	拠点	代表	お問い合わせ先
県内	大熊町いわき会	いわき市	伊藤　憲顕	090-9746-6419
	おおくまいわき友の会	いわき市	池田　義明	090-3643-2967
	大熊町山田会	いわき市南部	三瓶　道教	090-2958-4174
	ふるさとおおくま会	浜通り南部	石橋　英雄	090-2270-8138
	すまいるサロン	いわき市	熊谷美香子	080-1830-5567（小林和子）
	古滝屋温泉日帰りお茶会	いわき市	市川　スミ	080-6007-6824
	おおくままち北浜グループ	浜通り北部	小林　五藏	080-1814-9819
	おおくま町会津会	会津若松市	浅野　　孝	090-7078-2327（山本三起子）
	ママだってやってみ隊	会津若松市	三瓶　美和	090-6259-7933（阿部智英子）
	もみの木	白河市	深代　賢治	090-9531-1595
	こらんしょ大熊	県北地方	菅野　充史	090-2361-7451（泉広隆）
	大熊町の明日を考える会	県中地方	太田　文代	080-1808-8333
	おおくま中通り会	中通り	斎藤　重征	090-8423-6515
県外	茨城おおくま友の会	茨城県内	玉沢　優子	090-3754-7849
	積小為大の会	茨城県内	浅野　秀蔵	080-1657-7286
	スイートめろん	茨城県南部	梶原美智雄	080-5229-2006（星川美智子）
	栃木おおくまの会	栃木県内	松本　光清	090-5838-1258（武内都）
	埼玉・おおくま友の会	埼玉県内	倉嶋　要三	090-7934-8508
	ひまわりサロン	埼玉県川口市	島田由紀子	080-5431-0123
	フレンドリー東北	仙台市	木幡　伸夫	090-4314-8444

町民掲示板

各地で活動する町民コミュニティ団体からのお知らせです。
皆さんのご参加をお待ちしています。

大熊町いわき会

内総会＆昼食会
時3月19日（火）午前10時～
※調理にご協力いただける方は
9時集合
場いわき市泉公民館
費無料
申不要
☎ 090-9746-6419（伊藤）
☎ 090-8424-7877（金森）

おおくまいわき友の会

内総会とビンゴゲームで楽しもう
時3月28日（木）午前10時30分～
※調理にご協力いただける方は
9時集合
場いわき市鹿島公民館
費無料
期3月15日（金）まで
☎ 090-3643-2967（池田）
090-3645-2765（伊東）

ふるさとおおくま会

内総会＆おいしいお弁当
時3月16日（土）午前10時～
場いわき市草野公民館
費無料
期3月9日（土）まで
☎ 090-2270-8138（石橋英雄）
☎ 090-9531-4591（愛場誠）
☎ 090-3531-9776（冨田睦子）

古滝屋温泉日帰りお茶会

時 3月20日（水）
午前10時～午後3時
場古滝屋
※無料送迎バスあり
好間第三仮設～北好間団地復興公営住宅（12号棟前）～いわき駅（ミスタードーナツ前）～麦の里～マルト湯本店前～古滝屋
費入浴料800円（個人負担）
※タオルや昼食は各自準備
☎ 080-6007-6824（市川）
☎ 090-5187-2234（堀本）

すまいるサロン

時3月25日（月）
午前10時～午後3時
場町役場いわき出張所
2階調理室
持マイカップ、おむすび（昼食）
☎ 080-1830-5567（小林）

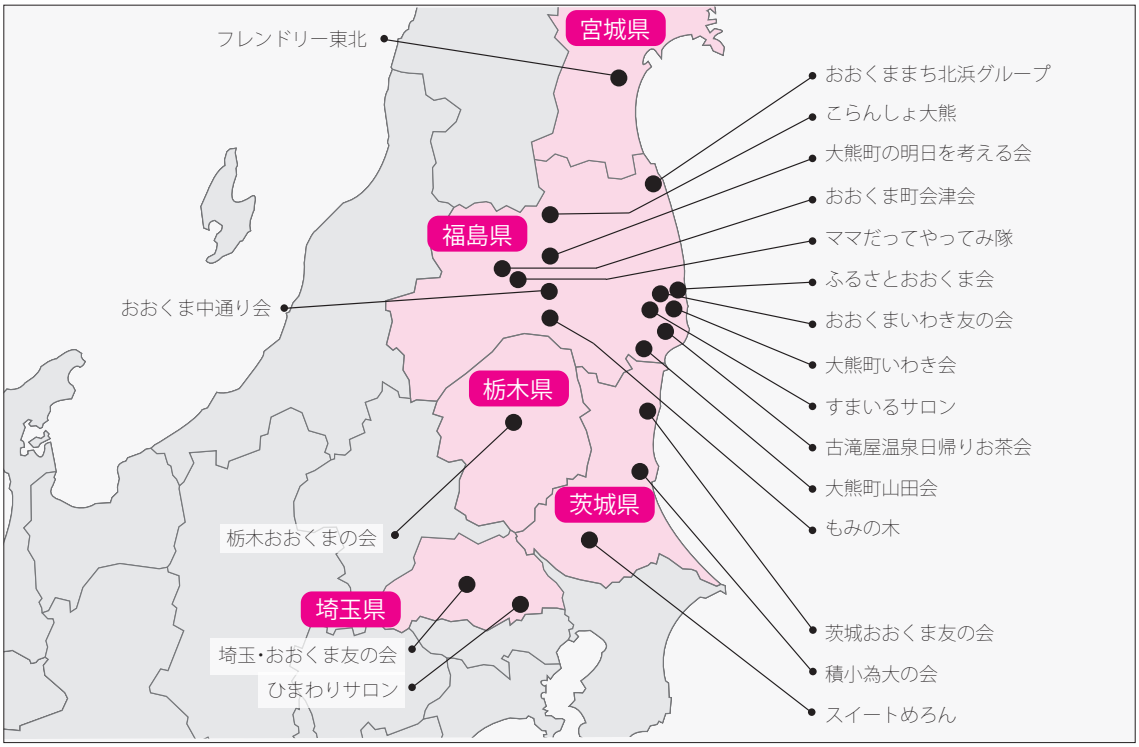
大熊町山田会

内総会
時3月23日（土）午前10時～
場渡辺宅前広場（いわき市山田町）
申不要
☎ 090-2958-4174（三瓶道教）
☎ 090-7326-7444（石田和枝）

ママだってやってみ隊

内食事会
時3月15日（金）午前11時～
場季味（会津若松市七日町 7-4）
費食事代各自
期3月13日（水）まで
☎ 090-6259-7933（阿部）
※平日午前10時～午後5時

団体一覧



時日時　場会場　内内容　対対象者　費参加費用　持持ち物　定募集定員　期申し込み期間・期限

スイートめろん

内総会＆食事交流会
時４月13日（土）午前11時～
場寿し松　研究学園店
（つくば市研究学園C30街区15
エビスタウン１階）
費1,000円
期３月20日（水）まで
☎080-5229-2006（星川美智子）
☎090-2888-5789（高木由記子）

積小為大の会

内総会＆偕楽園散策
時３月16日（土）午前11時～
場水戸市千波湖　とう酔庵
（水戸市千波町2755-1）
※千波湖周辺の有料駐車場に停めてから集合
費500円程度
☎080-1657-7286（浅野秀蔵）

栃木おおくまの会

会員募集中です。
内総会
時３月３日（日）～４日（月）
場鬼怒川観光ホテル
（栃木県日光市鬼怒川温泉滝359-2）
☎090-5838-1258（事務局・武内都）

12月12日、宇都宮市のレストラン石の蔵で忘年会を開催しました。すてきなレストランで楽しいひとときを過ごしました。



熊３区

お花見・懇親会を開催します。案内状を郵送します。皆さまの多数のご参加お待ちしています。

時４月20日（土）～21日（日）
場母畑温泉八幡屋
（石川町母畑字樋田75-1）
期３月30日（土）まで
☎090-4557-6121
（区長・藤田昭悟）

夫沢２区

内総会・絆交流会
時３月30日（土）～31日（日）
・午後３時30分～総会
・午後６時～絆交流会
場水林亭
（郡山市熱海町熱海五丁目43）
申返信用はがきを送ります
☎090-2273-4187（区長・尾内武）

１月26日、いわき市のホテル塩屋崎で絆交流会を開催しました。懇親会に先立ち、現状報告や財物補償の報告、今後の体制確認などを行いました。

遠くは埼玉県などから39人が参加し、懐かしいご近所の方々と思い出話やこれからのことを話しました。



町区

平成31年度定時総会と懇親会（町区の集い）を開催します。出欠は郵送したはがきでご回答ください。欠席の方は委任状欄をご記入ください。送迎をご希望の方は、電車の到着時刻をご記入ください。

なお住所が変更となる方は、今後の連絡のため、変更時期を含めてご記入ください。

時４月６日（土）～７日（日）
・午後３時～総会
・午後６時～町区の集い
※日帰りも可
場湯本温泉吹の湯
（いわき市常磐湯本町吹谷48）
費2,000円（交通費支給あり）
期３月10日（日）まで
☎090-4885-3454
（区長・佐々木祥一）
☎080-6005-9353
（副区長・畑川恵成）

お引っ越しされた方へ

役場にも教えてね！



問大熊町役場会津若松出張所
住民課　避難者名簿係

実施スケジュールや最新の予約状況は、専用ホームページ（http://www.ichijitachiiri.com）でご覧いただけます。

一時立ち入りスケジュール　3月

マイカーでの立ち入り

マイカー立ち入り　バス立ち入り　立ち入り休止

3月																															
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
スクリーニング場	①津島活性化センター																	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯								
	②加倉																	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯								
	③高瀬																	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯								
	④中屋敷																	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯								
	⑤大川原																	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯								
	⑥高津戸																	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯	100世帯								
	⑦毛萱・波倉																	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯	150世帯								

一時立ち入り受付コールセンター

☎ 0120－220－788（フリーダイヤル）

一時立ち入りをする際には申し込みが必要です。
実施スケジュールをご確認の上、コールセンターへお電話でお申し込みください。

■申込受付時間
平日……午前８時～午後８時　土日祝日…午前８時～午後５時

・お盆お彼岸は立ち入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただきます
・資料の送付先を変更する場合、 必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください
・予約時は問い合わせ番号を伝えていただくと、手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号です

※立ち入り休止日にやむを得ぬ事情（命日による墓参の立ち入り等）により立ち入りを希望する場合は、事前（10日～２週間前まで）に環境対策課へご相談ください

◆お墓参りする方へ

○お線香、ろうそくのご使用はお控えください

全町避難の中で火災が発生すれば、迅速な消火が難しいため大規模な火災に拡大する恐れがあります。お線香や仏壇のろうそくなど、火気の使用はご遠慮願います。

○食べ物などのお供え物は、持ち込みをお控えください

お菓子や果物などのお供え物も、イノシシやカラスなどの動物を呼び寄せ、お供え物が食い荒らされて環境衛生上問題がありますので、お控えください。ご協力をお願いします。

副町長室から

吉田 淳



肩寄せ合い

東京五輪まであと1年となり、大型テレビの販売が大変好調とのことです。我が家が初めてテレビを購入したのは、私が小学生の頃でした。当時お気に入りだった番組は、アメリカの連続ドラマ「コンバット」でした。しかし、ちょうど同じ時間帯には祖母が楽しみにしている「銭形平次」が放送されていました。当然、優先されるのは祖母の希望です。私は「銭形平次」の終了を待ってチャンネルを切り替えるのですが、毎回見られるのは残り数分。それでも不満に思ったことはありませんでした。テレビが一家に一台の時代です。テレビがないご近所さんが見に来ることもありました。大勢が集まる茶の間でわいわい楽しんだ雰囲気が、今でも記憶に残ります。

東京で下宿していた頃、大学の友人から古い白黒テレビを譲り受け、初めて私専用の一台を手に入れました。しかし、すでにテレビへの情熱はすっかり薄れ、興味はもっぱら映画に移りました。２本で３００円の映画館へ、暇を見つけては通ったものです。たとえ見知らぬ人同士でも、大勢で同じ映像を楽しむ空間が性に合っていたのかもしれません。

スマホ一つで何でも楽しめる現代、みんなで肩を寄せ合ってテレビや映画に夢中になった頃を懐かしんでいるわけではありません。ただ、間もなく町民の営みが再開される大熊町には、みんなで同じことを楽しむ機会が、まず必要ではないでしょうか。正月の餅つきでもお盆の夏祭りでも構いません。同じ場所に暮らしていることを感じたいと思うのです。

表紙の写真



１年ほど前から頻繁に現地連絡事務所を訪れ、じじい部隊に同行して写真を撮りためてきました。表紙に使った1枚は作業から戻り、事務所の車庫で一息ついているところです。鈴木久友さんは「6人いれば大概のことは余さない」と常々おっしゃっていました。町への愛着とチームワークが支えた6年間の活動でした。

編集後記

新庁舎での業務開始だけでなく、常磐自動車道大熊インターチェンジの開通、いちご栽培施設の稼働、復興公営住宅の供用開始など、今年は町内で様々なことが予定されています。重要施策については途中経過を含めて皆さんにお知らせしていきますので、新年度からも広報紙と公式ホームページをどうぞよろしくお願いします（村井）

インターネットで町の情報をキャッチ！

大熊町公式サイト

http://www.town.okuma.fukushima.jp/

「おおくま広報室」で Facebook を検索！

町公式フェイスブック
「おおくま広報室」

http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/

おおくまアプリサポートセンター

タブレットのお問い合わせは、こちらまで！

フリーダイヤル：0120-090-215
通話無料（平日 午前９時～午後６時）

ご結婚おめでとう

花むこ	住　所	花よめ	住　所
土生木雄大	いわき市	泉田智美	秋葉台
藁谷章太	会津若松市	山之内優未	向畑

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住　所
佐久間　計	83歳	清水
箭内孝一	65歳	南平
藤本幸助	78歳	旭台
幾橋テル	88歳	東平
行田　舜	85歳	西大和久

※ 2019年（平成31年）1月

ご意見ご要望をお寄せください



今月の広報おおくまいかがでしたか？

町に対するご意見やご要望の他、広報紙を読んでのご感想、身近な情報など、どんなことでも結構です。

郵便またはファクスでお送りいただくか、町ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください。

郵送先　〒965-0873　福島県会津若松市追手町2-41
「大熊町役場　総務課秘書広聴係」宛

●町民避難先（平成31年2月1日現在）

都道府県	人数
海外	1
不明	0
北海道	34
青森県	19
岩手県	2
宮城県	195
秋田県	22
山形県	42
福島県	7,880
茨城県	480
栃木県	202
群馬県	82
埼玉県	360
千葉県	262
東京都	254
神奈川県	173
新潟県	185
富山県	6
石川県	12
福井県	8
山梨県	6
長野県	10
岐阜県	5
静岡県	17
愛知県	6
三重県	5
滋賀県	0
京都府	6
大阪府	20
兵庫県	6
奈良県	0
和歌山県	4
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	3
広島県	1
山口県	2
徳島県	0
香川県	0
愛媛県	2
高知県	0
福岡県	22
佐賀県	3
長崎県	2
熊本県	0
大分県	10
宮崎県	24
鹿児島県	1
沖縄県	8
計	10,382

福島県内	人数
福島市	206
会津若松市	792
郡山市	1,071
いわき市	4,653
白河市	64
須賀川市	98
喜多方市	40
相馬市	100
二本松市	31
田村市	62
南相馬市	285
伊達市	6
本宮市	43
桑折町	5
国見町	2
川俣町	0
大玉村	42
鏡石町	11
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	3
北塩原村	1
西会津町	1
磐梯町	7
猪苗代町	9
会津坂下町	17
湯川村	3
柳津町	0
三島町	0
金山町	1
昭和村	0
会津美里町	22
西郷村	19
泉崎村	16
中島村	0
矢吹町	17
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	0
鮫川村	0
石川町	3
玉川村	2
平田村	0
浅川町	7
古殿町	7
三春町	65
小野町	9
広野町	69
楢葉町	30
富岡町	10
川内村	11
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	6
葛尾村	2
新地町	31
飯舘村	0
計	7,880

●人口および世帯

平成23年3月11日時点
11,505人　　4,235世帯
平成31年1月31日現在

人口	10,383
増減	△ 1,122
世帯数	3,801
増減	△ 434

ふるさとに対する想いや避難生活で感じていることなど、届けられた想いを共有し、「おおくま」と皆さまを「絆（きずな）」でつないでいくことができれば幸いです。
記者が避難先へ訪問し、インタビューした内容をもとに文章を作成します。
あなたも想いを伝えてみませんか？

問大熊町役場会津若松出張所　総務課秘書広聴係



相馬市

小林 五藏（こばやし ごぞう）さん

浜通り北部の町民コミュニティ「おおくままち北浜グループ」で会長を務めている。
懇親会の他、町内視察イベントへの参加や町議会議員との懇談などを行い、町について考える機会を設けている。

おおくままち北浜グループができたのは、ある大熊町復興支援員との出会いがきっかけでした。その方とは２０１３年に相馬市社会福祉協議会のイベントを通じて知り合い、様々なことを話すようになり、その中で「町民が気兼ねなく集まれる場所づくりができないかな」といった話をしました。それを実行に移すには、共に動いてくれるメンバーが必要だと思い相談したところ、４人の方を紹介していただき、私を含めた５人が発起人となってグループ設立に向け話し合いを重ねるようになりました。その支援員の方は他の道へ進みましたが、別の支援員の方がサポートを引き継いでくださり、２０１５年の12月にグループが設立しました。

メンバーは南相馬市、相馬市、新地町に住んでいる方々が中心で、現在65人います。定期的な懇親会の他、大熊町議会議員との懇談会なども開催し、議員の方から町の現状などを伺い、参加者の意見や要望を聞いていただいています。町民の声を届けるのはとても重要なことだと思います。今年は新庁舎での業務も始まり、様々な意味で町の大きな転換期です。人それぞれ置かれた状況も違い、今後の大熊町との関わり方もそれぞれだと思います。しかし、これからの町をどうしていくかを老若男女問わず話し合うことは必要です。個人的にはそのような機会がまだまだ足りないと思っています。

設立から３年が経ちますが、グループ運営の課題は、私も含めた全員が高齢になっていくということです。避難先で孤立しがちな人たちに対しどのように手を差し伸べられるか、それを機会あるごとに考えさせられています。目に触れやすいチラシでのイベント告知、参加者同士での乗り合い送迎など、これまでは会員の協力で課題を解決してきました。これから起こりうる課題も会員同士で話し合い、ひとつひとつ克服していくしかありません。イベントに参加していただいている人たちと向き合い、その人たちの話に耳を傾けていくこと、月並みなことですが、私にできることはこれくらいしかないと思っています。



絆 きずな おおくま ふれあい通信



会津若松市

相樂 博幸（さがら ひろゆき）さん

金魚養殖の「花錦園（かきんえん）」を大熊町内で営み、品評会で受賞するなど評価を受けていた。

平成25年に避難先の会津若松市で事業を再開し、日々の仕事に情熱を傾けている。

昨年11月、店に通う常連客の交流を目的とした観賞会を主催し、多くの人で賑わった。

花錦園（かきんえん）
住所　会津若松市追手町5-45
営業時間
平日・土曜　昼頃～午後9時
日曜・祝日　午前10時～午後8時
定休日　木曜日（不定休あり）
電話　0242-23-9123
Facebook
fb.com/花錦園-101937450161910

子どもの頃から犬猫にはアレルギーがあったため、金魚を飼育するようになりました。不思議と相性がよく、個体を見ると水を替えてほしいかどうかなどが手に取るように分かるようになりました。高校生までは趣味の域を出ませんでしたが、進学先の郡山市でこだわりを持ったお店に出会い、そこに通って常連客と交流を持つようになってからこの世界にのめり込んでいきました。地元に戻りしばらくは別の業種で働いていましたが、事業として金魚の養殖をやってみたいという情熱が収まらず、平成18年に町内で花錦園を開業、休耕田を利用してハウスの中で金魚の養殖を始めました。

開業から5年、養殖のデータも蓄積され、仲間ともう少し事業を大きくしようかと話をしていた時に震災に遭いました。会津に避難してからは土木作業の仕事に従事するかたわら、震災前から付き合いのあった観賞魚問屋の紹介で、ホームセンターの観賞魚コーナーでも働いていました。しかし、品評会へ出品したり、自分のオリジナル品種作りに挑戦するには、他の仕事の片手間ではできないと思い、平成25年に会津の地で花錦園を再開させました。

ここでの再開から5年が過ぎ、馴染みのお客さまも増えてきました。昨年11月、花錦園主催で観賞会を行い、多くのお客さまにお越しいただきました。お店とお客さまだけのやりとりでなく、お店に訪れる愛好家同士のつながりもできるようになり、私が郡山のお店で体験していたことを、今度はお店側の立場として行うことができているようで嬉しく感じています。

金魚の飼育に教科書はなく、その土地の気候に合わせた方法を自分で確立していかなければなりません。大熊町で花錦園を始めた時も、養殖の主な産地である愛知県などで育てられた金魚を環境に慣らしながら養殖することがひとつの課題でした。それでも試行錯誤を繰り返し、様々な環境で養殖の技術を培ってきました。これから大熊町がどういった姿になるか分かりませんが、いつか大熊町で養殖を再開することを夢見て、これからも環境の変化に強い金魚を作ることが目標です。



おおくま点描

町の風景の変化、表情豊かな町民の様子を写真とともにお伝えします。

町の子どもが絵付けの家具完成

町の小中学生が絵付けしたタイルを使った家具がこのほど完成しました。

制作は県内4つの工業系高校が担当。このうち会津工高が制作したテーブルの天板には、キャラクターやメッセージなどが描かれた、色鮮やかなタイルが5枚ずつ埋め込まれています。絵付けは昨年8月に大熊中で行われ、約20人が参加しました。

家具は連結して使える優れもの。町は完成した家具を、町内に整備する予定の交流施設やJR大野駅の駅舎内で使うことを計画しています。

温かみのあるテーブルといすは、町を訪れる方を和ませてくれそうです。



タイルを埋め込んだ家具

発行・大熊町役場総務課秘書広聴係

大熊町関連施設お問い合わせ先

大熊町役場

●会津若松出張所　〒965-0873　会津若松市追手町 2-41
（総務課、企画調整課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局）
☎ 0120-26-3844（フリーダイヤル）

●いわき出張所　〒970-1144　いわき市好間工業団地 1-43
（健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係、税務課）
☎ 0120-26-5671（フリーダイヤル）

●中通り連絡事務所　〒963-8035 郡山市希望ケ丘11-10
☎ 0120-24-1013（フリーダイヤル）

●大川原連絡事務所　〒 979-1306　大熊町大字大川原字南平 1138-2
☎ 0120-23-1095（フリーダイヤル）

●現地連絡事務所　〒 979-1306　大熊町大字大川原字手の倉 125　坂下ダム管理事務所内
☎ 0240-32-2318

おおくままちづくり公社

〒 970-1144　いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎ 0246-85-5237

大熊町社会福祉協議会

〒 970-1144　いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎ 0246-38-8938

大熊町コミュニティ施設

●梨の実サロン平
〒 970-8026　いわき市平字新田前 6-10
☎ 0246-38-3236

大熊町商工会

〒 970-1152
いわき市好間町中好間字上川原 36-1
☎ 0246-85-5103